

KODAK Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10

KODAK

3/Color

White

Magenta

Red

Yellow

Green

Cyan

Blue

Black

式内神社考證 船井郡之部

谷

冊次	冊數	番號	類別	架號
	壹七		式式登	

十壹

東京府立圖書館

冊次 一三

378



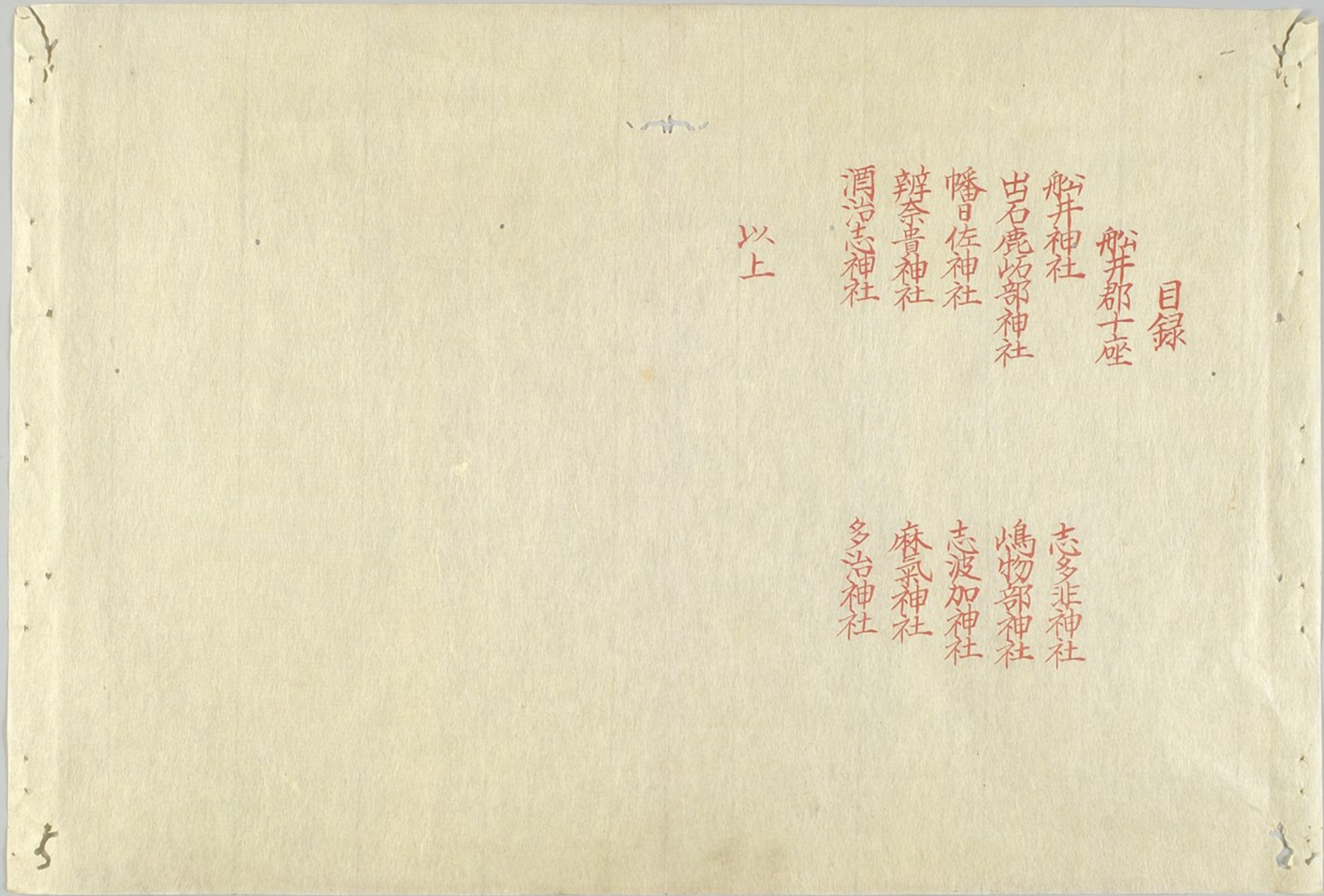
表紙

9

L08001

KODAK Gray Scale  
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10

KODAK Color Control Patches  
©Eastman Kodak Company, 1997  
Black  
3/Color  
White  
Magenta  
Red  
Yellow  
Green  
Cyan  
Blue



以上

酒治志神社  
辨奈貴神社  
幡日佐神社  
出石鹿嶋部神社  
船井神社  
船井郡十座  
目錄

多治神社  
麻氣神社  
志波加神社  
鳩物部神社  
志多非神社



船井郡式内十座之内  
船井神社考證其社上申書及繪圖ヲ後ニ附



船井神社

船井ハ布奈井ト訓ヘシ和名抄郡名ニ船井ノ假字上ノ如シ ○祭神不詳

社傳云住吉同体神也後世春日神ヲ配祀スト ○同郡葦原區船枝村ニ鎮座

按ルニ當社ハ曾春日ト称セリ旧藩ノ比既ニ船井神社ニ改ム 天保

五年ニ回祿シテ社記今傳ラスト雖モ同村竹上與平

次ノ家系ニ云當國新庄郷船枝里春日大明神御鎮座

之事 崇徳天皇御宇保延貳年丙辰二月十五日丹波

國司三條宰相藤原家保卿ノ御勸請也後是前當郡之

京都府

大社以船井神社氏神トス此神ハ住吉大明神也是故

号船井郡船井元ハ船居也為神領於新庄郷内百町之

田地山林ニ箇所從國司寄附ス仍テ竹上丹波并菅原

宗成被補社中奉行職其後元龜年中為織田信長被没

收云々ト以家系未盡ク信スルニ足ラスト雖モ當社

則近隣數村氏神ニシテ舟枝村ハ船井ノ轉スルモノ

ニ似タレハ曰藩々治ノ際是ヲ船井神社ニ改メシモ

亦宜哉



京都府管下丹波国船井郡第壹區船枝村

鎮座 字鹿野森

船井神社

祭神

辰簡男之命 武甕槌命 齋主命  
中簡男之命 天兒屋根命 姫大神

由緒

文武天皇慶雲三年三月創為住吉大明神  
鎮座船井神社、稱保延二年丹波國司  
三條宰相藤原家保御南郡、春日、四座ヲ  
遷合祭ス  
天保五辰年社殿一圓燒亡同年更再建  
則當今ノ社祠是ナリ  
右舉止所ノ事蹟、聊傳説ニ存ス舊記遺  
文等ノ如キ天保年間火災罹ル所燒亡ル故

詳細記載スル難シ  
神官家系畧記等無之

勸請

慶雲元年己年三月

例祭日

十月二十日

社殿建坪 六坪六步貳厘

境内及別七畝三歩三釐

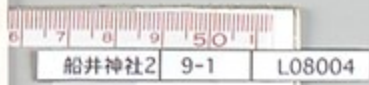
舊社領 無之

氏子戸數 貳百四拾八軒

自該二廳 距九里拾貳町

由緒

昔同新庄郷船枝里春日大明神所鎮坐、  
保延二年西辰二月五日丹波國司三條宰相藤原家保御、所勸請也  
從是前當郡之大社以船井神社、住吉大明神也  
故、字船井郡船井元、船居也為神領、於新庄郷門百町之田地、山林  
二箇所、從國司寄附、仍、竹、人丹波、以管原宗成、被神社中奉行  
職、其後元龜、年中為信長、被沒收云  
右舉止所、當村竹上、與平次家系、畧記、右管原宗成、ノ事、竹  
上、與平次、祖、光、ト云



右之通相違無待座假

右村戸長

明治八年八月

西村忠右門

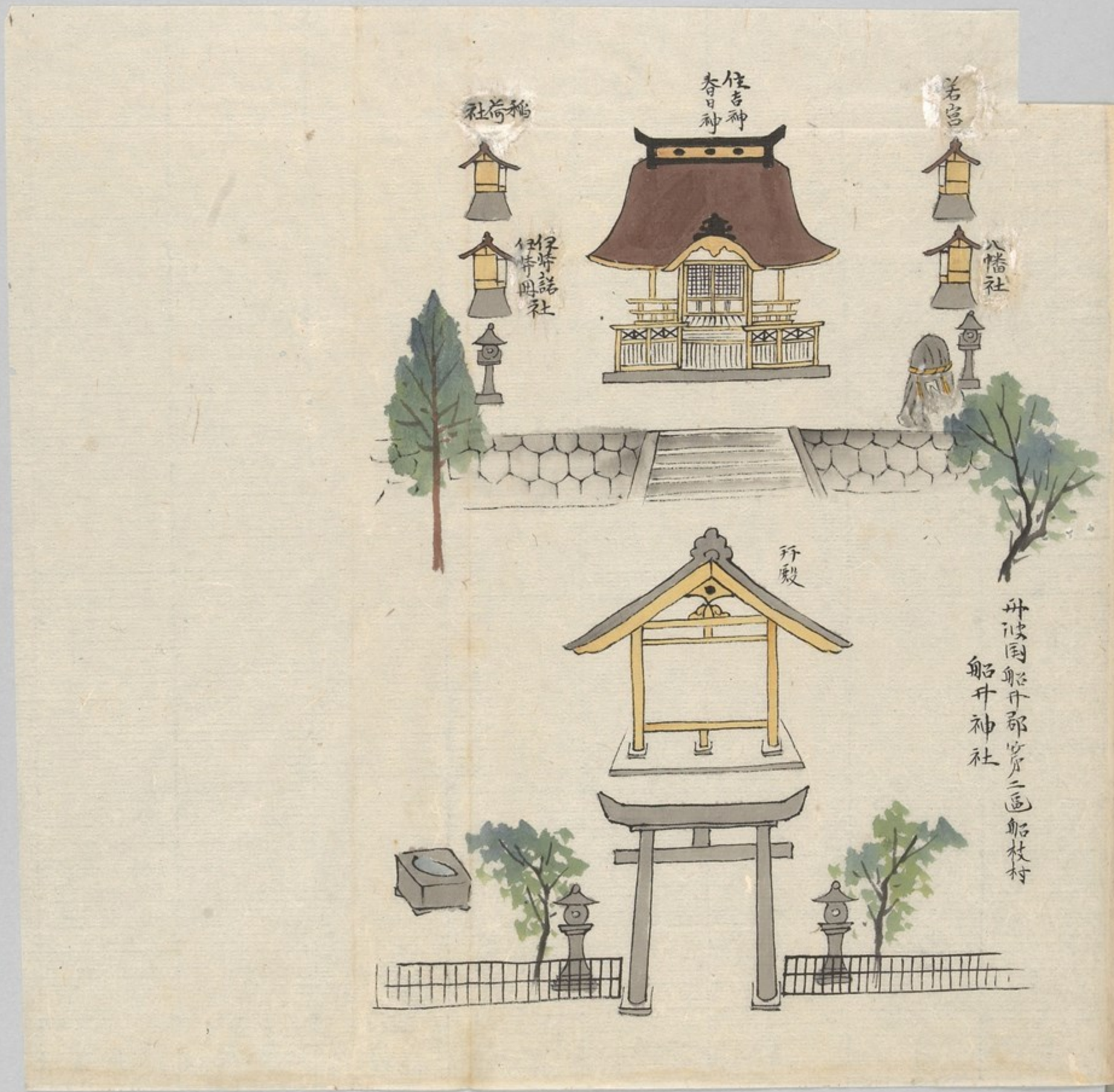
祠堂

勝本圭道



船井神社3 9-1 L08005





船井郡式内十座之内

志多非神社考證南大谷村藪田神社上申書及繪圖ヲ後ニ附

志多非神社非一本作水

志多非ハ假字ナリ○祭神不詳後ニ云フ所ヲ考フヘシ○在所不詳

同上

按ルニ或人云同郡葦六區南大谷村藪田神社此故祭

神ハ猿田彦命ナラシカ村老ノ傳ヘニ此社ハ當明神

始元ニシテ後年月譜神ヲ合祭スト當ハ志多非ノ多

非ニシテ布ハ非ノ通音志多非ナラシカ又中古藪田

ト唱フ藪田ノ亦ハ佐ニ通ヒ布モ流ニ通フ音ニシテ

京都府

猿田ナラシカ猿田彦ノ佐志多非ノ志何レモ稱辭ニ

シテ志多非猿田彦俱ニ同シキカト今其社ニ就テ之

ヲ糾スニ旧記傳闡明カナラス其鎮座ノ地ヲ字シタ

ヒノ、モリト稱ト云ヒ又往古ハ數十ヶ村ノ氏神ナ

リト云ト雖モ未タ確然タル證ヲ見ス

京都府管轄丹波國船井郡菟道南大寺村

鎮座 宇 三夕ヒノモリ

菟田神社

祭神 猿田彦命 月夜見命 健速須佐之男命

由緒

往古船井郡中ニテ十ニテ村兼田郡中ニテ亦々村  
多紀郡中ニテ丹波郡高拾壹ノ村総氏神  
ニテ奉テ尊山宗致候社祠修繕費  
寺ハ右氏子中ノ賦課致三且寄附少寺  
ノ確書ハ現存仕貴在志永亦或年右四十  
志々村之内ニテ亦々社手介社致ニハ確書  
御座貴舊神官野上大和申者本村ニ  
往居候處天和年中燒失仕其節由

緒言類及社家ニテ亦々類燒也也  
由申傳確書類一切無之此他遺文  
傳聞等無御座候

勸請年月不相分

例祭日九月十二日

社殿建坪拾七坪五合

境内及別三反八割拾五步

舊社領 朱黒印無之

氏子戸數

往古二千五十軒  
當時廿七軒



自該廳距離九里十八丁

以上

右之通相違無御座並上

船中郡第六區南大谷村

子長

明治八年亥八月

進士三郎兵衛

祠掌

原一榮



札

©Eastman Kodak Company, 1977

KODAK Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9



KODAK Color Control Patches ©Eastman Kodak Company, 1997

Black 3/Color White Magenta Red Yellow Green Cyan Blue



20080C | 2-6 | (か)神社田藪 | なし | タイトル

Handwritten text on the right page of the book, including the title '藪田神社' (Yabuta Shrine) and other illegible characters.

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 B 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

船井郡式内十座之内

出石鹿山部神社考證曾根村何鹿神社上申書及繪圖ヲ後ニ附

出石鹿山部神社

出石鹿ハ以都志加和名抄御名ニ出鹿アリ山部ハ伊曾倍ト訓ヘシ

○祭神不詳何鹿神社ノ上申書考フヘシ○同郡茂八區曾根村何鹿神

社此故

按ルニ何鹿神社ハ肅然タル旧社ニシテ則數ヶ村ノ

土産神ナリ今出石鹿山部神社タル確證ヲ見スト雖

モ何鹿ハ是出石鹿ノ文字ヲ轉シタルニテ曾根村ト

云ハ山部ノ訛タル如リ又社傳ニモ正和年比迄ハ出

京都府

石鹿山部ト稱セシト云ヒ又旧藩ニ於テモ之ヲ出石

鹿山部神社ト考ヘタルヲミレハ蓋シ疑ヒナカルヘ

シ

類社

伊勢國朝明郡石部神社

京都府丹波國船井郡第八區曾根町

鎮座 字 賜ノ田

何鹿神社

祭神

大山積命  
品陀別命  
彦狹知命

由緒

大宝二年ヨリ正和四年マテ出石麻岬部神社ト傳  
用貞和五年ニ認メタル大般若經御一新マテ  
ハ社内ニ相納メ在之西部ノ内ハ同區安井村淨  
光寺当社別當職兼勸修書類ハ同寺ニ預リ在之  
同寺正和年中焼失ノ砌確書等焼云スト云  
然ルニ天正ノ頃マテハ中丹波山内ノ庄七社ノ神  
輿当社ニ集リ祭禮式執行アリ其日ニ當リ同  
國氷上郡里井城主赤井慈左門尉通行致往來

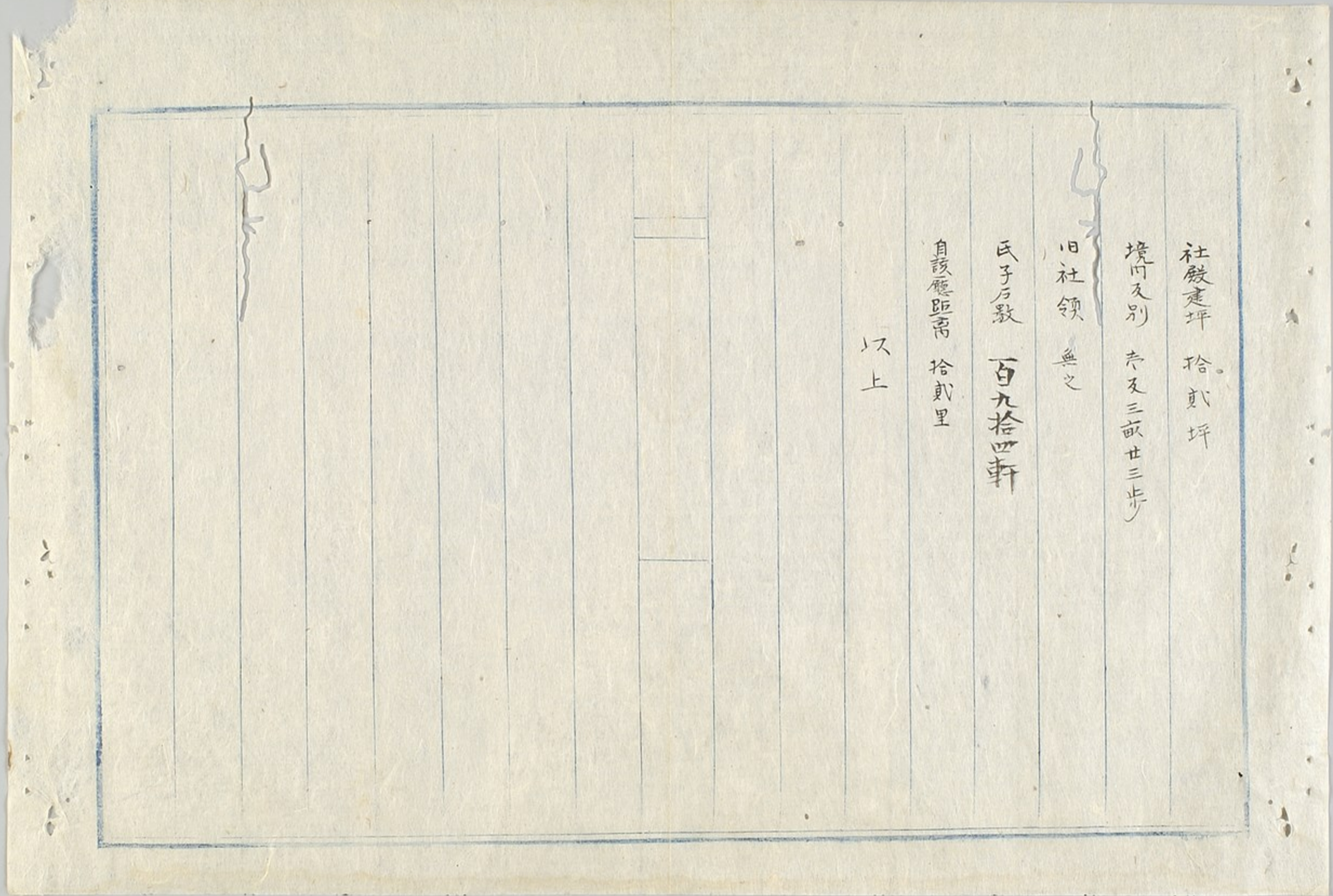
旅人ノ妨碍ニ相成ノ由ヲ言ヒ神輿ヲ破毀セラ  
レシ由其神輿ノ屋根根差ニ臺ノミチ今現存ス  
夫レカ為メニ祭日ニ神輿ヲ出スラ止メ現今祭  
日神輿ヲ出サス其破損神輿ヲ見ルニ大元八九  
百年ノ星霜ヲ經シモノ、如シ社殿ヨリ西ノ方三町  
斗ノ距離在之所ニ神輿岩ト稱ル大岩石アリ  
當社ヲ山内ノ庄七社ノ一ノ宮ト稱ヘ往昔ヨリ  
庄内ノ人民尊崇シ神輿存在中ハ例祭日  
右七社ノ神輿彼岩石ノ辺ニ昇來リ旅所ト  
ナシ祭禮式執行アリト云右ノ外旧記遺文  
並ニ旧神官家系ホ一切無之社殿ハ永祿十  
二年再建其後弘化五年三回建宮仕候  
白鳳十二年草創ノ由傳同何月ト申義ハ不  
相分候確書ハ一切無之

勸請年月

白鳳十二年草創ノ由傳同何月ト申義ハ不  
相分候確書ハ一切無之

例祭日

十月十八日



社殿建坪 拾貳坪

境内及別 寺及三畝廿三步

旧社領 無之

氏子石敷 百九拾四軒

自該廳距離 拾貳里

以上



別紙之通相違

与根村戸長

明治八年七月廿日

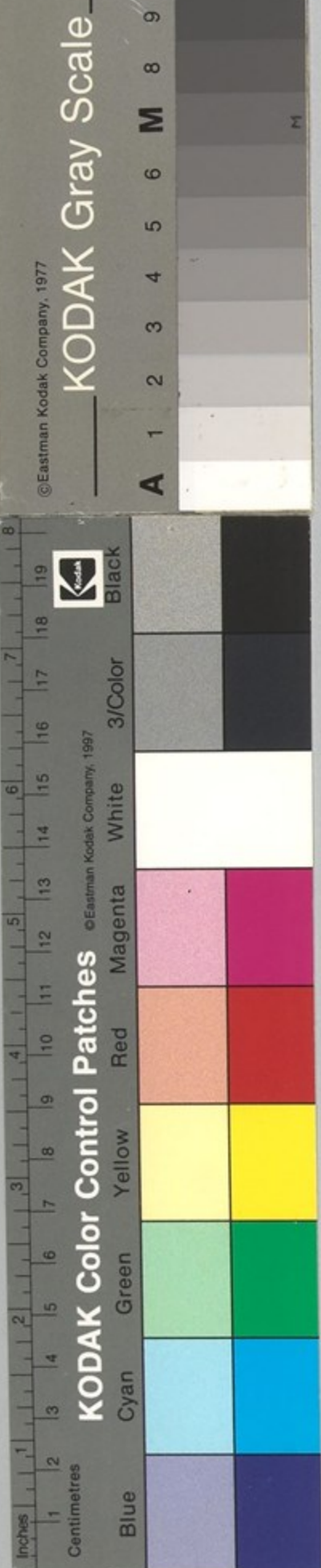
明田吉吉

何鹿神社祠官

服部康敬

京都府

Handwritten mark or signature in the left margin.



何鹿神社繪圖



何鹿神社 9-3 | C08003

船井郡式内十座之内

嶋物部神社考證神田村荒井神社上申書及繪圖ヲ後ニ附

嶋物部神社

嶋ハ志麻和名抄郎名ニ志麻トアリ物部ハ毛乃々倍ト訓ヘシ○祭

神宇麻志麻治命故○同郡葦三區神田村荒井神社此故

按ルニ嶋物部神社必志麻郎ノ内ニ鎮座アルヘシ今

荒井神社旧志麻郎ノ内神田村ニ在テ最古社ナリ是

嶋物部神社欣然而三代實錄ニ見レタル丹波國荒井

神モ又當社欣益一社ニシテ古來兩号ヲ称スルナル

ヘシ

京都府

類社

伊勢國飯高郡物部神社

神位

三代實錄元慶六年十月九日戊申授丹波國荒井神位五

位下



京都府管下丹波國船井郡第三區神田村

鎮座字森下

荒井神社

祭神 不詳

由緒

永正末己卯年九月上屋根葺替、節寄進人多人数  
書記、板札一枚又永祿九年十月修造、節寄板札一枚  
明曆三酉八月下邊宮所屋根葺替、同年九月廿四日  
上邊宮所節多人敷寄進、板札一枚有之、以餘旧記  
遺文傳説葺替之九旧嶋御神田村、御名村各  
ノ地葺嶋物部社、由緒有之、被存又社各、以毛田史  
見在荒井社、社存假傳共前文、通確書異之  
旧神官系系畧記葺替之

勸請年月 桐分不申

例祭日 日九月十一日

社殿建坪 拾四坪半

境内反別 四畝步

舊社領 無御座

氏子戸數 百拾二戸

自該廳距離 九里

以上

本由爲



右之通相違無所座假

右村戸長

明治八年八月

今西治郎



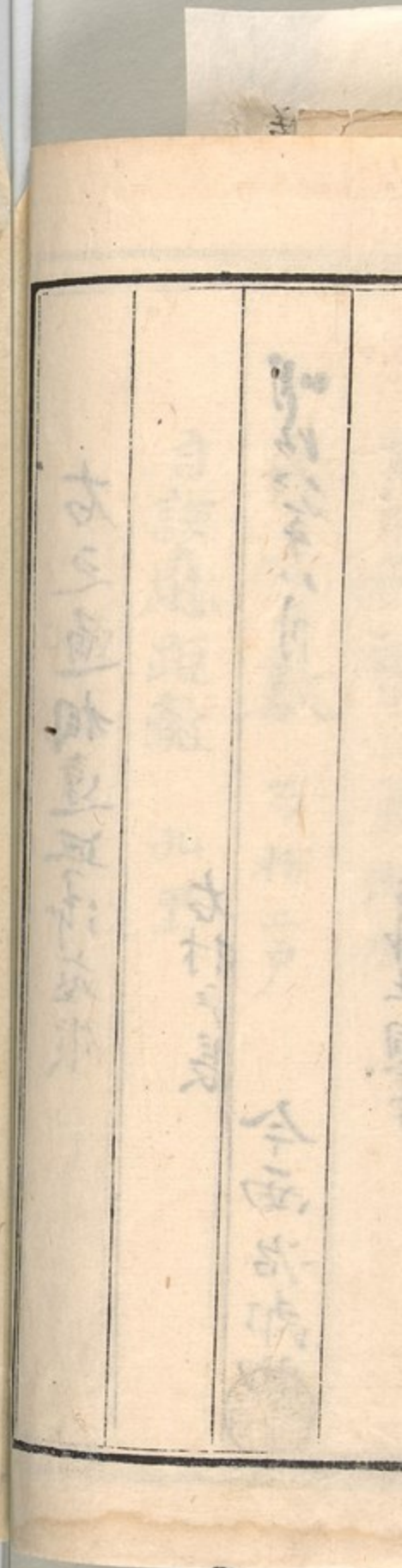
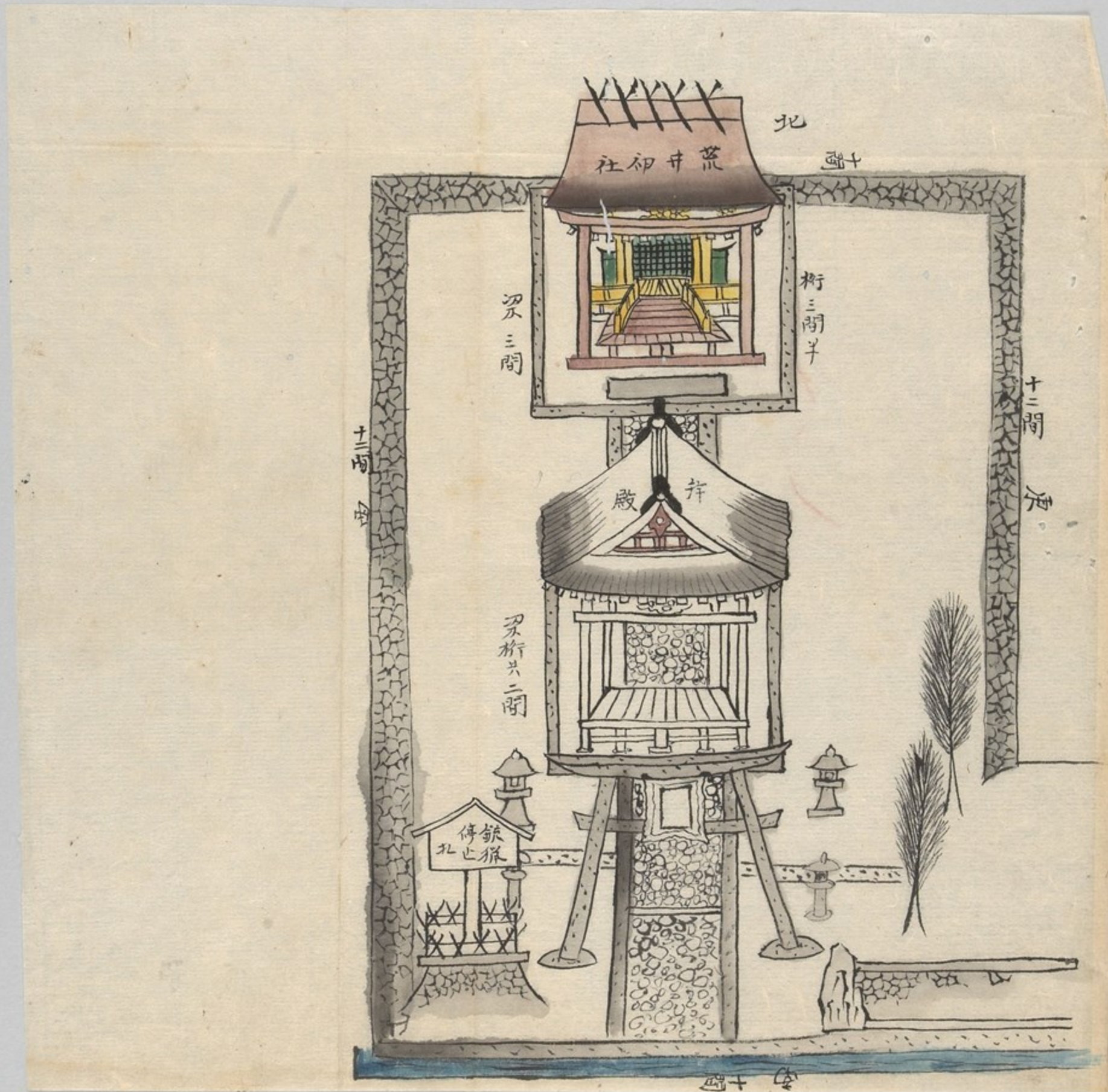
右神社祠掌

或部多冬





荒井神社 9-4 C08004



船井郡式内十座之内

幡日佐神社考證其社上申書及繪圖ヲ後ニ附

幡日佐神社

幡日佐ハ波太比左ト讀リ○祭神不詳或書幡日佐ノ幡ハ地名故日ハ日

ノ誤故姓氏錄云曰佐武内宿禰之後也續日本後紀云義和二年十月乙亥丹波國人大村直福吉及同族賜姓紀宿禰之枝

別也○同郡夢壹區氷所村ニ鎮座古本書入ニ氷大明神吉氷室又曰氷

大明神件社解云和銅年中御影向當時齋衡年中被授進從三位宣命云貢氷帝暑月貢追知天下之恭平庶民之豊

稔之嘉瑞也

按ルニ當社旧記傳ラスト雖モ古來氷室兩所大明神

ト称スルヲミレハ又疑ヒナキニ似タリ

京都府

京都府管下丹波國船井郡笈志區

氷所村

鎮座 字中谷

幡日佐神社

祭神 呂陀別命

由緒

往古燒亡之七ノ東方四記遺文等無之寺ヲ知レズ  
十一月九日再建ノ棟札一收有之  
旧神官家系畧記等無之

勸請 傳説 和銅年間

例祭 十月十八日

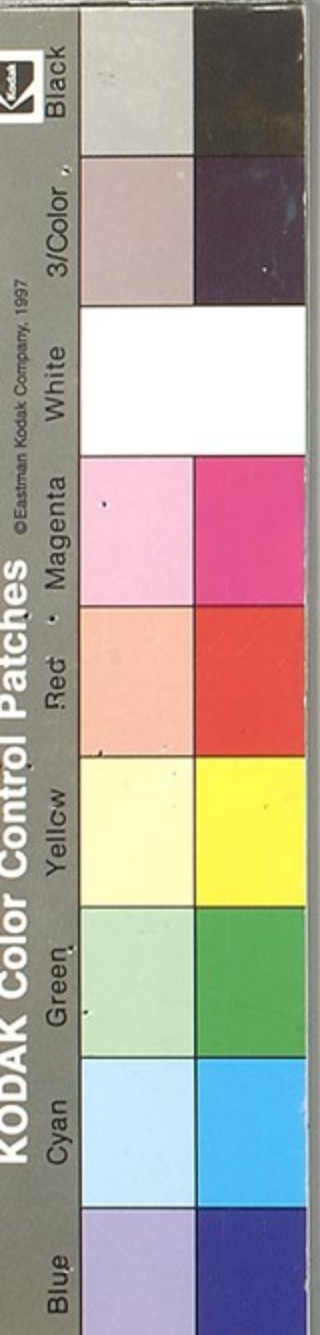
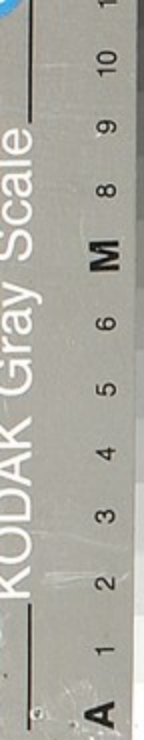
社殿建坪 六坪四步

境内 反別貳百廿拾坪

舊社領 無之

氏子戸數 百二十拾軒

自該一廳距離 七里





右之通相違要御座候

右村戸長

明治八年  
八月

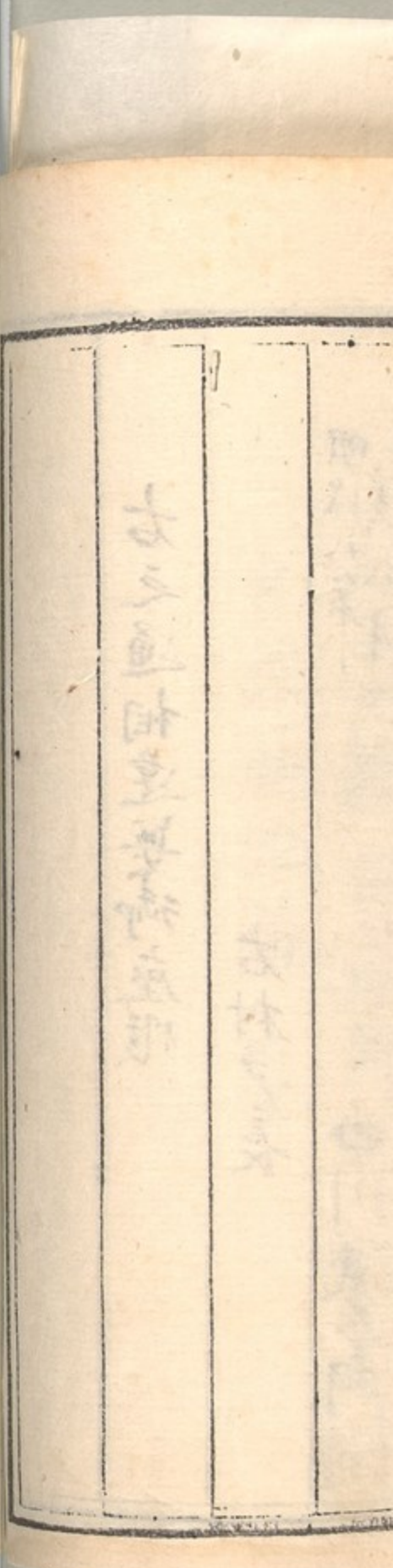
中川儀老門



祠堂

川勝九一





幡日佐神社 9-5 C08005

船井郡式内十座之内

志波加神社考證志和賀村月讀神社上  
申書及繪圖ヲ後ニ附

志波加神社

志波加ハ假字ナリ○祭神月讀尊土人傳○同郡葦九區

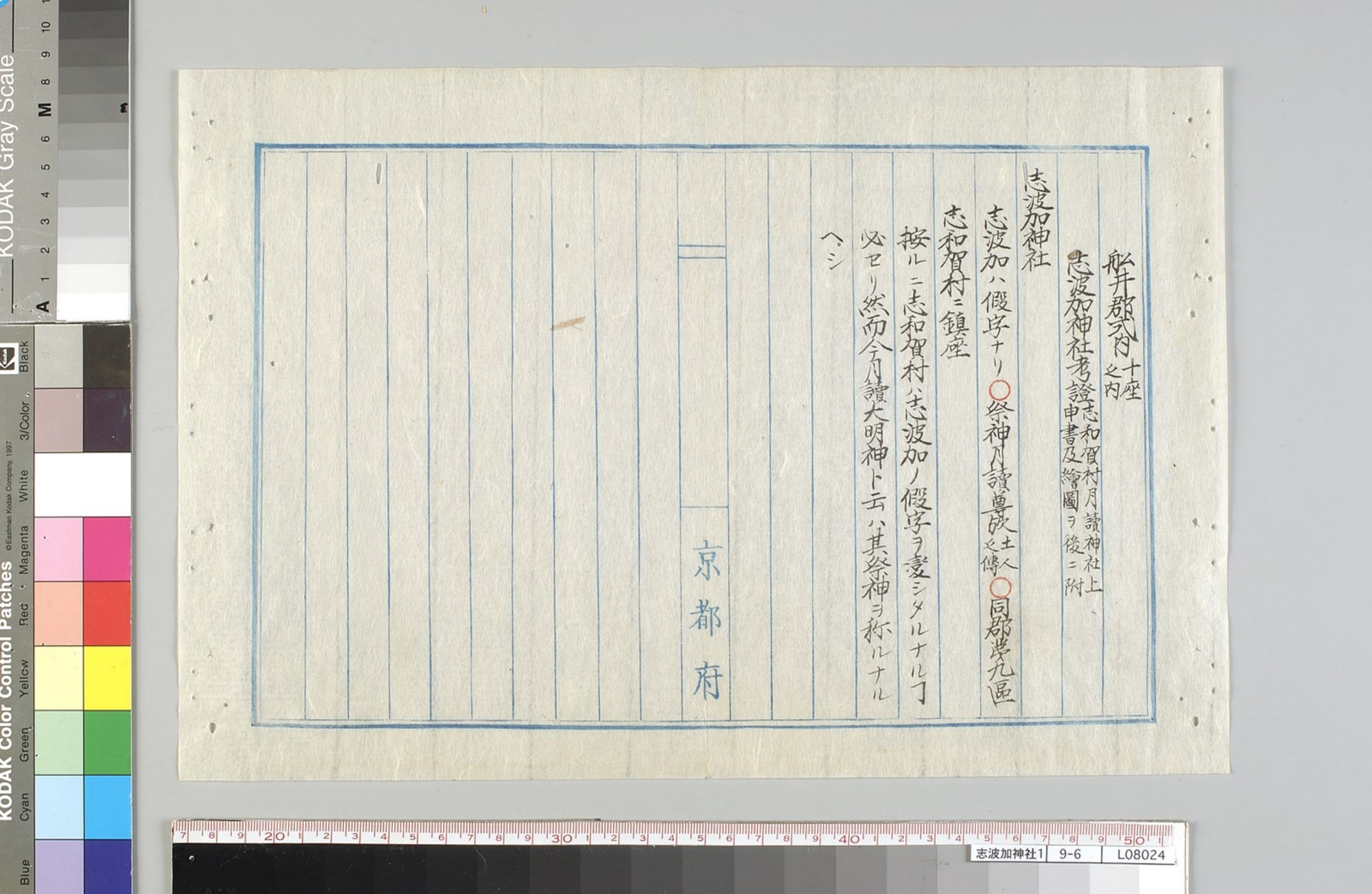
志和賀村ニ鎮座

按ルニ志和賀村ハ志波加ノ假字ヲ變シタルナル丁

必セリ然而今月讀大明神ト云ハ其祭神ヲ称ルナル

ヘシ

京都府





京都府管下丹波國船井郡第九區志智賀村  
鎮座 字宮ノ岡

志波加神社

祭神 月夜見命

由緒

文政十一年寶藏燒失之是カクニ古昔

旧記等焼亡ス寛保三年九月朔日社殿再

建任其節之棟扎相改候處延喜式

神名帳所載丹波國船井郡志波加神社与

有之尤往古ヨリ志波加神社ヲ称ナカラ先般

御改之節月讀神社与書上仕候儀者全

疎漏之段奉忍入候依而前条之通志波加

神社ニ相違無事座候

旧神官家諺畧記等一切無之

勸請年月 相分り不申候

例祭日 旧 九月十四日

社殿建坪 七坪半

境内反別 貳反七畝廿五步五厘

舊社領 無事座候

氏子戸數 百六軒

自該廳距離 拾壹里

國部重藤藏版

國語富士藤楳版

右之通相違要御座候

右村戸長

明治八年八月

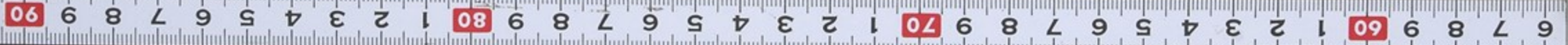
吉田茂市郎

舟越久九所

右神社詞掌

藤本九司馬





月夜見尊

志波加神社繪圖

丹波國船井郡第九區志和賀村

天満宮

箱笥明神

住吉明神

多賀大明神

春日明神

天照皇大神

倉庫大神

志波加神社

丹波國船井郡第九區志和賀村

志波加神社繪圖

丹波國船井郡第九區志和賀村

船井郡式内十座之内

辨奈貴神社考證塩田谷村岩山神社上申書及繪圖ヲ後ニ附

辨奈貴神社

辨奈貴ハ假字ナリ○祭神不詳○在所不詳

按ルニ或人云同郡塩田谷村岩山神社放村老ノ傳ヘ  
ニ同村谷口傳右エ門ト申ス者三拾ヶ年程以前營  
山ニテ紅草ヲ取リ歸リシニ從叔父ナル糸助ト云フ  
者其時九十歳斗リニテアリシが見テ此ハ辨奈貴山  
ノ兆也ト云リト辨奈貴多ト奈ト通シ氣ト加ト通フ音  
ニシテ辨奈貴ナラシカ又大己貴ノ武知ノ切美トナ

京都府

ル美ト美ハ支ノ通音ニシテ奈貴トナルカト曾テ此  
説ヲ得テ則同村ニ到リ此神境ヲ望ニ深山繁木ノ内  
ニ在テ一群ノ古樹陰鬱セリ村老曰當村昔此神社ノ  
爲ニ南朝ヨリ給リシトテ下馬札ヲ設ケシカ維新後  
之ヲ廢亡スト又曰旧藩主代々當社ヲ尊崇シテ社領  
ヲ寄附スト其寄附狀數通ヲ出セリ則謂ヘラリ考證  
ノ端緒ヲ得タリト仍テ所謂谷口傳右衛門ヲ招キ親  
シク前説ヲ温ヌルニ其言大ニ相違セリ同人云幼少  
ノ比此山ノ大岩ノ辺リニテ紅草ヲ取テ歸リシカ叔  
父糸助之ヲ聞テ彼大石ノ辺リハ岩山ノ社ノ旧地ナ

レハ其辺リニ遊ハ神罰ヲ蒙ルソト諭シタルナリト  
辨奈貴ノ由縁ハ更ニ聞ヘス則知ル前説ハ好事ノ徒  
傳言ヲ片聞シテ附會ノ説ヲ作為シタルナル丁ヲ雖  
然彼下馬札及曰藩主ノ尊崇シタルハ平庸ノ神社ニ  
非ルカ如クナレハ又曰藩ニ就テ之ヲ糺スニ其由衆  
ヲ知ルモノナシ今土人此山ヲ辨奈貴山下稱スト云  
コ又彼岩ヲ辨奈貴岩ト名クト云ル少皆其證ヲ詳ニ  
セズ

京  
都  
府

京都府丹波國和井郡第八區塩田谷村

鎮座 辨奈貴 一、岩山

山石山神社

祭神 大己貴命

由緒

當社ノ義ハ村老ノ古傳説ニ累世境内ニ在之矣奈貴  
石ノ上ニ鎮坐候處天正年中燒失シ宝曆五年十月十五  
日當今ノ地所へ遷坐セシ由社殿境内外ノ山ヲ往古ハ  
弁奈貴山ト稱セシ處中興山石氏稱ハ一所西名ニ相成  
候下馬札ニ枚在之是ハ何レヨリ給リシヤ確書ナケ  
レ氏老人ノ傳説ニ南朝ヨリ勅許ナリレ由ト云旧領主  
ヨリ高三石四斗余免除地寄附ノ確書拜領シ罷  
在是ハ則龜岡城主菅沼織部正三芳殿ヨリ寛永十

八年給リシ其書中ニ任先規令寄附ト在之引續  
久世出雲守重之殿松平伊賀守忠暗殿同伊賀守忠昭殿  
同伊賀守忠易殿青山下野守忠重殿同伯耆守俊春殿  
同因幡守忠和殿松平紀伊守信岑殿同紀伊守信直殿同紀  
伊守信道殿同紀伊守信賴殿同紀伊守信忠殿同紀伊守  
信家殿同紀伊守信萬殿同圖書頭信正殿ヨリ給ハリシ都合  
十六通ノ確書存在ス尤管沼正芳殿ヨリ以往ノ九始確  
書無之自明瞭不相分候右社領免除地ハ現今雜木生  
立荒蕪ニ相成在之候又寛文十二年祠官谷和泉ト者  
ハ吉田殿ヨリ恒例之神事參勤之時風折烏帽子着用免  
許状寄通在之而已ニ旧神官家系及畧記等一切毎之候  
明治六年当社御改メ相成候處佛體ハ自廢除相成其後更  
ニ神幣トナレ矣奈貴神社ト稱度及歎願候處社号  
ノ義ハ山石山神社ト可相稱旨被仰出候右之外旧記遺文  
ホ一切無之候

KODAK Gray Scale  
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10

KODAK Color Control Patches  
©Eastman Kodak Company, 1997  
Black 3/Color White Red Magenta Yellow Green Cyan Blue

7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1

辨奈貴神社4 9-7 L08031

勸請年月 不詳

例祭日 四月廿一日

社殿建坪 四坪

境内及別 五及三畝步

旧社領

三石四斗余  
但之由緒書目中記載之通旧屯田藩主ヨリ寄附セラレシ心御一新  
後寄附無之

氏子戸數

無之

自該庵距離 拾貳里

以上



別紙之通相違無事候事以上

塩田町長

明治八年七月九日

武田治左衛門守

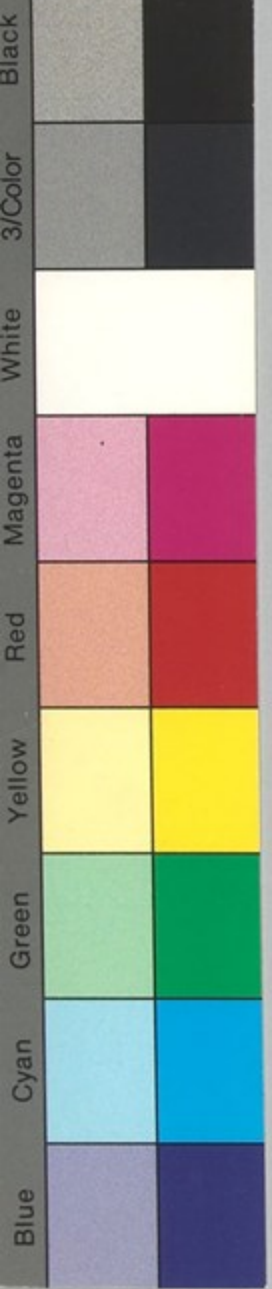
河原神社福官  
兼岩山神社福掌

服部康敬 下

京都府



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10



辨奈貴神社繪圖



船井郡式内十座之内

麻氣神社考證其社上申書及繪圖ヲ後ニ附

麻氣神社名神大

麻氣ハ假字ナリ○祭神不詳社説云大御饌津彦命○夫

波國麻氣神社一座○同郡茂五區摩氣村ニ鎮座

按ルニ當社ハ宝曆年中ニ回祿シテ明和年中ニ再建

スト殿宇莊麗ニシテ巍然タル大社ナリ土人ノ説云

昔白河帝同郡九品寺御再建ノ時當社ハ臨幸アリテ

依 敷皆社殿一圓御修造ノ上船井摩氣大社ト御

震筆ノ御額御神納アリシカ寶曆ノ火災ニ焼亡スト

京都府

真偽詳カナラスト雖モ當社則分明ナル式内神社ト

云ヘシ

類社

大和國城下郡鏡作麻氣神社

神位

三代實錄貞觀元年正月廿七日甲申奉授丹波國從五位

下麻氣神從五位上

官幣

文德實錄仁壽二年十一月甲辰遣使者向丹波國麻氣神

社奉幣

京都府管下丹波國船守郡茅五區摩氣村

鎮座 字宮ノ奥

摩氣神社

祭神 大御饒津彥命

由緒

宝曆十一年己未十二月十八日社殿宝庫ニモ焼夫久依而旧記遺文等  
要之當今之社、大災後明和四年丁亥八月史ニ再建スル也此時、  
棟札奉再建船守寬摩氣大社記有之傳説、延喜式川名神大  
社ニ兼曆三年 白川帝同郡同區船段村九區茅五再建ノ刻  
當社曆々アリ依 殿旨社殿ニ圓形修造ノ上 船守摩氣大社、  
神震峯ノ神額所神仙姑所額及後手宮庫、納置也宝曆ノ  
大災ニ燒セス方今船段村ヨリ、山間ニ所牟道ノ四名アリ、往古ハ摩  
氣郡、産神ナリカ後手境内未社ノ神ノ郷内十二ヶ所ニ遷祭スル摩神

トス今未社額面ニ各郷内ノ村名ヲ記ス例祭ハ四摩氣郷村ノ出頭ニテ  
神祭ノ勤 旧神官家系畧記等與之

勸請年月 傳説 弘仁年中

例祭日 旧八月晦日

社殿建坪 外拾部坪七四三

境内及別 七廿及七四九步

舊社領 無之 境内敷地七廿九步四藩ヨリ赦免地

氏子戸數 百十二戸

自該廳距離 拾部里拾町

KODAK Gray Scale  
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10

KODAK Color Control Patches  
©Eastman Kodak Company, 1997  
Black  
3/Color  
White  
Magenta  
Red  
Yellow  
Green  
Cyan  
Blue

7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1

右之通相違無御座候

右村戸長

山村佐七



同

小寺宅藏

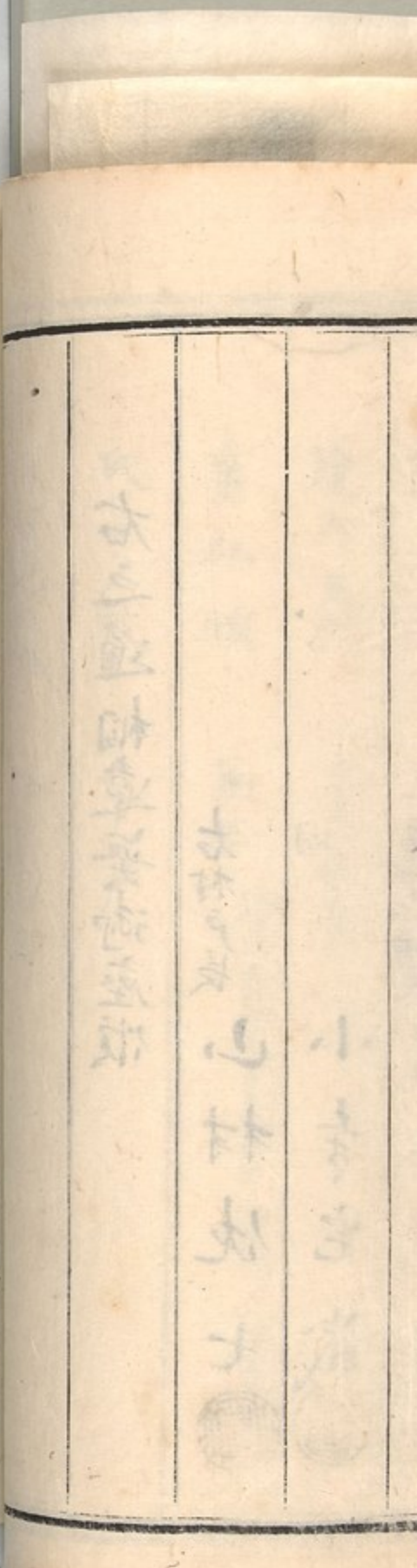


右神社祠堂

原六花出



麻氣神社3 9-8 L08036



船井郡式内十座

酒治志神社考證其社上申書及繪圖ヲ後ニ附

酒治志神社

酒治志ハ須知之下訓ヘシ○祭神不詳○同郡葦千四區三宮村ニ鎮座

按ルニ或人云和名抄船井郡の郷名ヲ須知あり今須知村といふはり元々酒治志なるは彼郷名を二字小定免ふきし時より須知と稱せらるるを尋ねるに下此説最モ據アリ故ニ今同村ヲ此スニ同村ハ古來サルヘキ社ナリ隣村上野村ノ能満神社ヲ土産神トセ

京都府

リ此能満社古社ニミテ又數ヶ村ノ氏神ナレハ酒治志神社ノ改号ミタルカトモ考ヘタレトモ旧記モ傳説モ存セサレハ今徴スニ足ルモノナシ三宮村三宮社ハ曾志村ノ界ニ在テ是又最古社ナリ内陣ニ宣旨アリ曰上郎中山大納言宜奉授正一位々記弘治四年正月廿一日藏人左中辨藤孝元丹波國曾志社ト旧藩當社ヲ以テ酒治志神社ト定タリ蓋シ曾志ハ酒治志ト同訓ナレハ暫旧藩ノ考ニ從フ



京都府丹波國船井郡第十四區三宮村

鎮座 雜木山

酒治志神社

祭神 伊弉那岐命  
伊弉那美命

由緒

舊記書載古蹟失傳古傳相化而之今書載一切  
無之且燒失年月不明不申也  
意社友家系載之因按當今一切を履歷表に申也

勸請年月 石相分申也

例祭日 十月十五日

社殿建坪 九坪七合五勺  
内貳坪貳合五勺并殿

境内及別 舊境内  
壹町八反六畝步

舊社領 一切無之

氏子戸數 二百三十九戸

自該廳距離 拾五里貳拾町

以上

KODAK Gray Scale  
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10

KODAK Color Control Patches  
©Eastman Kodak Company, 1997  
Black 3/Color White Red Magenta Yellow Green Cyan Blue

7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1

酒治志神社3 9-9 L08040

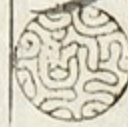
別紙之通取調多更相違色  
此程は以上

丹波右船井郡中十四通三宮村

戸長

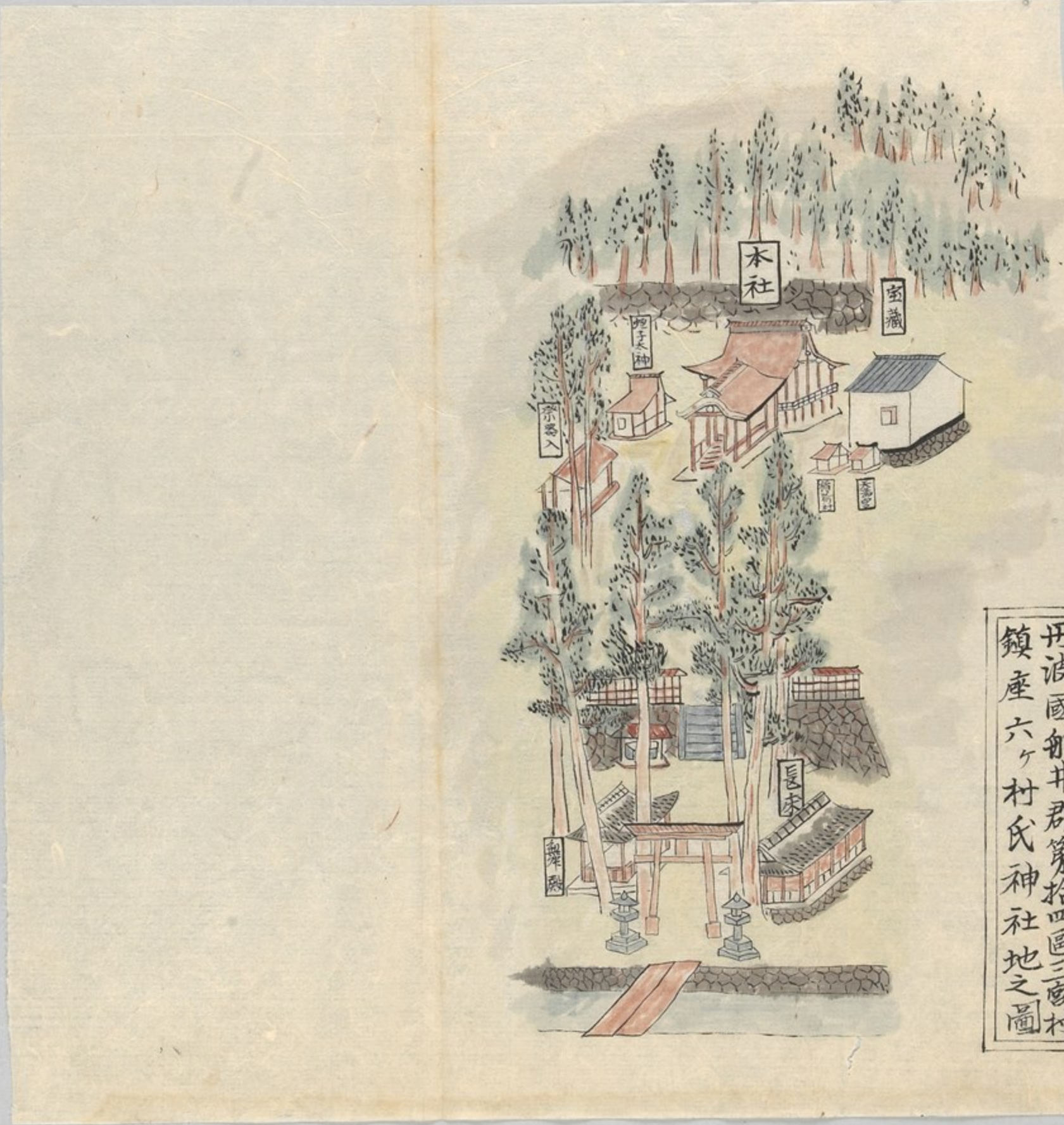
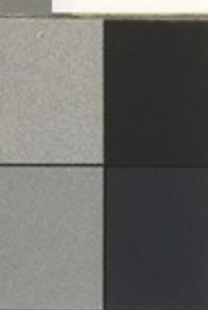
明治八年七月

辻東鑑為吉之





A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10



丹波國船井郡第拾四區三宮村  
鎮座六ヶ村氏神社地之圖



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely bleed-through from the reverse side of the page.



京都府

カ.  
 按ルニ當社古ヨリ多治大明神ト称シ來レハ由緒旧  
 記今詳カナラスト雖モ蓋シ式内ノ神ニ違フマニキ  
 座  
 多治ハ假字ナリ○祭神不詳○同郡茂拾壹區殿村ニ鎮

多治神社 一本作多沼

多治神社考證 其社上申書及繪圖ヲ後ニ附

船井郡式内 十座之内



京都府管下丹波國船井郡宍拾志區殿村

鎮座

多治神社

祭神

天太玉命  
大山咋命

由緒慶雲年間天智天皇第三皇子御諱田原

元大臣清草創田沼大明神卜号其後年月不詳

二條天皇御寄附額表「多治大明神卜首之」付其

以身書面之通改号ノ由傳承能得共確書之

勸請年月慶雲年間卜云

例祭日八月八日

社殿建坪 貳拾四坪七五

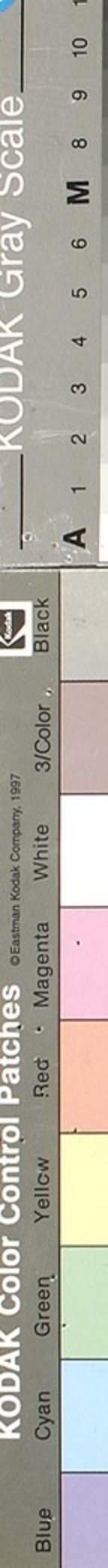
境内及別荘及四畝九步

舊社領無之

氏子戸数百六拾戸

自該廳距離十三里

以上



右之通相遠 無沖位儀

丹波國船井郡第拾壹區殿村

戸長

明治八年八月

竹村安兵衛

多治神社

祠官

沼 佐 徳



多治神社3 9-10 L08044

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 1

Black 3/Color White Magenta Red Yellow Green Cyan Blue

6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90

01080C | 9-10 多治神社

